

06. 採用情報

スケジュール（令和8年度）

I種試験 （新規採用試験）

<春>
 受付 3月2日～3月22日
 1次試験 4月11日～4月26日の
 期間で選択(基礎能力/性格検査)
 1次試験 5月10日(専門試験)
 2次試験 6月1日～6月18日
 のうち指定する1日(口述試験)
 合格発表 6月30日

<秋>
 受付 8月3日～8月30日
 1次試験 9月27日(専門試験)
 1次試験 10月1日～10月18日の
 期間で選択(基礎能力/性格検査)
 2次試験 11月13日～11月15日
 のうち指定する1日(口述試験)
 合格発表 12月1日



秋実施I種試験は、受験時大学3年生(令和10年3月末日までに大学を卒業見込の方)が受験できます!

社会人採用試験

<春>
 受付 4月17日～5月17日
 1次試験 6月21日
 (専門試験/性格検査)
 2次試験 7月11日 or 7月12日
 (口述試験)
 合格発表 7月29日

<秋>
 受付 9月4日～10月4日
 1次試験 11月1日
 (専門試験/性格検査)
 2次試験 11月28日 or 11月29日
 (口述試験)
 合格発表 12月11日

I種試験の採用候補者名簿登 載期間は5年です。

最終合格決定後、5年間は名簿が有効になりますので、大学院進学や留学など個人のキャリアプランに合わせた受験も可能になります。

県庁での仕事を知る

県庁ナビ(OB・OG訪問)

実際に奈良県庁で働いている様々な大学出身・幅広い年代の職員が対応します。
 公務員の仕事や奈良県の仕事に興味がある方だけでなく、これから就職先を考える方や、職員と話してみたいという方もご利用いただけます。

申込方法
 奈良県ホームページより申込みいただけます。

インターンシップも 行っています！

奈良県職員の仕事を知り、体験し、理解を深めていただくことを目的に、インターンシップを実施しています。
 開催時期、詳細については随時採用ホームページにてご案内します。

【最新情報はここから】

奈良県職員採用情報へ



建築・土木職向け特設ページも

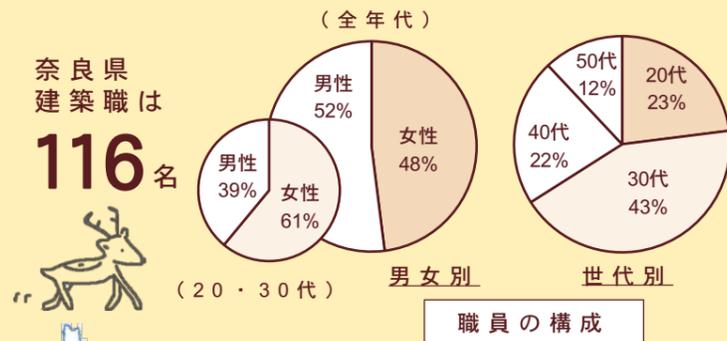


人数には、追加募集分を含む

I種試験の結果

年度	受験者数(A)	合格者数(B)	競争率(A÷B)
令和4	39名	16名	2.4倍
令和5	31名	16名	1.9倍
令和6	26名	8名	3.3倍
令和7春	14名	7名	2.0倍
令和7秋	6名	2名	3.0倍

奈良県建築職データ

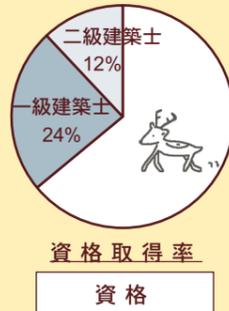


異動時の転居が生じにくい環境です。

主な勤務地

- 奈良県庁 (奈良市内)
- ① 郡山土木事務所 (大和郡山市内)
- ② 高田土木事務所 (大和高田市内)
- ③ 中和土木事務所 (橿原市内)

資格取得のための助成金制度があります。



休暇制度 休業制度

- 年次有給休暇
- 育児休暇
- 夏季休暇
- 部分休暇
- 就学部分休業

福利厚生

奈良県 県土マネジメント部まちづくり推進局 建築安全課

T:630-8501

奈良市登大路町30番地

TEL:0742-27-7563

奈良で建築。

奈良県 建築職 採用案内 2026



01. 建築職の仕事

development
まちづくり

planning!
住宅政策の立案

建替プロジェクト

discussion
奈良県庁建築職には、さまざまな種類の業務があります！

宅地造成・建築工事に関する許認可

県有施設の営繕工事

都市計画の決定・変更

04. 建築職員のある一日



02. 先輩建築職員の声

① 仕事内容 ② 仕事の魅力 ③ 皆さんへのメッセージ

建築安全課

建築確認
令和6年採用

- 建築基準法に関する許認可業務
建築基準法に基づく書類審査や電話での相談対応、各種申請に関する設計者との打ち合わせが主な業務です。また、建築物や工作物の工事が適法に行われているかを確認するため、現場での検査も行っています。
- 建築基準法には多くの規定があることから知識と経験が求められますが、窓口での相談や電話対応の際、短時間で明確な根拠を示して回答できたとき、自分が成長していることを実感できます。
- 職員同士のコミュニケーションが活発であるため、若手職員が発言しやすく、とても働きやすい環境です。皆さんと共に働く日が来ることを、楽しみにしています！

病院マネジメント課

施設管理
令和7年採用

- 病院的移転、整備に関する業務
現在は計画段階のため、設計コンサルタントの方や関係課と打合せを行い、整備計画内容の調整や発注業務のための資料作成を行っています。
- 移転・整備の検討業務では、都市計画や土木分野などの大きなスケールのものから病院建築そのものまで幅広い検討が必要になるため、様々な観点から業務に取り組むことができます。その分必要となる知識や経験は計り知れず、経験の浅い私には大変に感じる部分も多々ありますが自身の成長につながるため、とてもやりがいを感じています。
- 業務内容は体系的な部分が少なく柔軟な考え方や対応が必要になるため、入庁前に持っていた仕事のイメージとギャップを感じることもありましたが、上司や先輩とともに同じ目的に向かって仕事をすることが今は面白く感じています。ぜひあなたも奈良県職員として働いてみませんか。

住宅課

すまいづくり
令和5年採用

- 県営住宅の管理・整備、災害時の住宅施策の検討、長期優良住宅の審査業務
県営住宅の整備においては、改修工事や新築工事がスムーズに進むよう、住民の方と調整をしています。
- 住宅などの申請審査業務から県営住宅の改修、居住環境の改善など幅広い業務に携われるため、年次が浅くても様々な経験ができることが魅力だと感じています。
- コミュニケーションも取りやすく、活気がある職場です。奈良県職員として一緒に働けるのを楽しみにしています！

中和土木事務所

開発許可
令和5年採用

- 都市計画法、宅地造成及び特定盛土等規制法に関する許認可業務
開発・盛土許可申請の書類審査や、現地調査、窓口や電話での相談対応などを行います。
- 法律や許可基準に基づいて仕事をしていく中で、それらの知識が深まっていくとともに、法律や基準が制定された背景を知れるところにやりがいを感じます。
- 分からない問題にぶつかったときは、先輩や上司が相談に乗ってくれ、一緒に解決策を考えてくれます。周りの人たちが親身になってサポートしてくれる非常に働きやすい職場です。皆さんと一緒に仕事できることを楽しみにしています。

まちづくり推進課

まちづくり
令和5年採用

- まちづくり関係の事業の調整
市町村と連携してまちづくりの計画を検討し、プロジェクトの実施を支援することが主な業務です。日々、まちづくりの計画について市町村と協議を行ったり、補助金の交付などを行っています。
- 県内各地のまちづくりに関わることができ、携った計画が形になる過程を見聞けられる点にやりがいを感じています。さらに、地域の新たな魅力を発見できる機会も多く、まちの発展に貢献できることが、この仕事の魅力です。
- 雰囲気良く、先輩や上司に相談しやすい職場です。奈良県職員として共に働ける日を楽しみにしております。

営繕課

設計監理
令和7年採用

- 県有施設の設計、工事監督業務
県有建築物の新築・改修工事において、県の建築担当者として、設計者や施工者等との調整及び取りまとめを担当しています。設計段階では、設計事務所と打合せを重ねながら設計図書を作成し、工事施工中は、監督員として、工事の進み具合や施工状況の確認を行っています。
- 工事が目の前で進んでいくワクワクを感じられます。また、日々発生する工事の問題に対してどのように解決していくか課内や施工者、監理者等と話し合い、問題解決して決定していく楽しさが営繕課の魅力です。
- 営繕課は、初任者にとっては設計や工事の知識と経験が浅くはじめるのは苦労するかもしれませんが、経験を積むことで楽しくなってきます。一緒に設計と工事の二刀流に挑戦してみませんか。

05. よくある質問

- Q** 研修は、充実していますか？
- A** 職位基本研修以外にも、建築に関わる視察研修や監督員研修など、実務に直結する研修が多数あります。
- Q** 働き方に自由度はありますか？
- A** 一部制約はありますが、フレックスタイム制度を利用することで、始業時間と就業時間を自由に設定することができます。
[フレックスタイム制度の詳細はこちら](#)
- Q** 資格の助成制度などありますか？
- A** あります。一級建築士であれば、一級建築士と建築基準適合判定資格者検定に合格した者に、資格取得校または、通信教育等の受講料の一部の助成金が交付されます。
- Q** 残業は、ありますか？
- A** 残業量は部署や時期、担当業務により異なります。事情がある場合は、配慮してもらえます。ちなみに、県職員全体の平均残業時間は、約13時間/月です。
- Q** 市町村と仕事の違いは？
- A** 住民に近い立場である市町村と異なり、県は市町村をまたぐ広域的な観点からまちづくりを進めます。また、国と市町村をつなぐ役割も担います。

03. 先輩建築職員の経歴

